

ふくしまからはじめよう。 サミットin九州



新たなふくしまの創造 ～ふくしまからの挑戦～

ふくしまから新たな流れを創っていこう、という未来への意志が込められた「ふくしまからはじめよう。」のスローガンのもと、「ふくしま」に想いを寄せる九州の企業や団体の皆さまと一緒にチャレンジできることを発見したいと思います。

開催日 ● 2014 **12|22** 月

入場無料

会場 ● **福岡国際ホール**

福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館16階

定員 ● [1部] 講演会 ◎200名
パネルディスカッション
[2部] 企業交流会 ◎ 80名

プログラム ※内容・講師については変更する場合がございます。

13:30 **開場**

14:00 **開会** 総合司会 林田 スマ 氏
フリーアナウンサー

14:15 **基調講演**
[1部]
「ふくしまから
“チャレンジ”はじめよう！」
福島県知事
内堀 雅雄



基調講演
「ポジティブに生きる」
講師
鳥越 俊太郎 氏



[休憩]

パネルディスカッション

「ふくしまとチャレンジできること・していること」

パネリスト

石田 徹 氏
日創プロニティ(株)代表取締役社長

今村 正治 氏
立命館アジア太平洋大学副学長

西田 陽一 氏
別府温泉 あったまる宿 ホテル白菊代表取締役社長

馬場 大治 氏
(株)concept-village 代表取締役

コーディネーター

林田 スマ 氏

17:15 **「ふくしまからはじめよう。」**
[2部] **企業交流会**

簡単ではございますが福島県のおいしい農産物を使った料理と地酒を用意しております。

申し込み
方法

郵便番号、住所、企業・団体名、氏名、電話番号、「1部と2部」もしくは「1部のみ」「2部のみ」希望と明記し、はがき、メールまたはFAXで下記宛先へ。

西日本新聞イベントサービス「ふくしまからはじめよう。サミットin九州」係
〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1

FAX: 092-731-5210

MAIL: fukushima@nishinippon-event.co.jp

応募締切 12月16日(火)必着 ※応募者の個人情報当サミットの運営にのみ使用します。※応募者多数の場合は抽選にて、招待状を発送します。

問い合わせ
電話

TEL 092-711-5491
(平日10:00-18:00)

主催 **福島県**

共催 **ふくしまからはじめよう。未来づくり“HAJIMEPPE(はじめっぺ)”**





ふくしまから
はじめよう。

ふくしまからはじめよう。 サミットin九州



内堀 雅雄
福島県知事

東京大学経済学部卒。昭和61年4月自治省行政局行政課。平成4年4月福井県県民生活部地域振興課長。平成5年8月福井県総務部財政課長。平成8年4月大蔵省主計局法規課課長補佐。平成10年4月自治省行政局振興課課長補佐。平成11年10月自治省財政局地方債課課長補佐。平成13年3月総務省自治財政局地方債課理事官。平成13年4月福島県生活環境部次長。平成14年4月福島県生活環境部長。平成16年4月福島県企画調整部長。平成18年12月16日福島県副知事。平成26年11月12日福島県知事。



鳥越 俊太郎 氏
ニュースの職人

1940年生まれ。福岡県吉井町(現うきは市)出身。1965年京都大学文学部国史学科卒業。同年毎日新聞社入社。新潟支局、大阪社会部、東京社会部、「サンデー毎日」編集部に所属し、外信部(テヘラン特派員)を経て1988年4月より「サンデー毎日」編集長。1989年に退職して以降、テレビ朝日系列「ザ・スクープ」「サンデージャングル」でキャスターを務めるなど、テレビメディアに活動の場を移した。2005年、ステージ4の大腸がんが発覚、肺や肝臓への転移を経て4度の手術を行った。2010年から始めたスポーツジムに加え2012年にはホノルルマラソン完走を果たすなど健康的なライフスタイルを貫いている。現在もさまざまなメディアで「ニュースの職人」として活躍中。



石田 徹 氏
日創プロニティ(株)代表取締役社長

1971年生まれ。福岡県福岡市出身。1990年福岡県立太宰府高校卒業。1992年日創工業有限公司(現日創プロニティ)入社。2003年日創工業株式会社(現日創プロニティ)取締役。取締役執行役員営業推進部長、常務取締役執行役員管理部長兼品質管理部長等を経て2014年11月より現職。2014年3月、福島工場の操業を開始、同年6月には福島営業所を開設し、福島県を東日本の拠点として関東以北の地域への営業を展開している。



今村 正治 氏
立命館アジア太平洋大学副学長 学校法人立命館常務理事

1958年生まれ。1981年立命館大学文学部史学科東洋史専攻卒業。立命館大学学生部学生課長、新大学設置準備事務局新大学設置準備事務局課長、立命館アジア太平洋大学スチューデント・オフィス課長、同大学副事務局長、学校法人立命館財務部長、同総務部長、同総合企画部長等を経て、2014年1月より現職。東日本大震災に際して、立命館総合企画部長(当時)として、災害復興支援室の設置に参加。以来、福島、大船渡、宮古、気仙沼における復興支援活動をサポートしてきた。



西田 陽一 氏
別府温泉 あったまる宿 ホテル白菊代表取締役社長

1961年生まれ。大分県別府市出身。1984年慶応義塾大学法学部政治学科卒業。旅行代理店勤務を経て1987年、家業であるホテル白菊に入社。1999年代表取締役副社長、2005年代表取締役社長に就任。2013年より大分県旅館ホテル生活衛生同業組合専務理事。ホテル内で「ずっと忘れないでいこう」という思いを込めた東北復興支援の企画を展開している。



馬場 大治 氏
(株)concept-village 代表取締役

1987年生まれ。福島県郡山市出身。上智大学文学部新聞学科卒業。震災を機に東京で勤めていた広告会社を退社し、「福島」と「東京」の架け橋になることをビジョンと置く株式会社concept-villageを設立。自身の実家にて長年、農業を営んでいた経験から、広告会社勤務の経験を活かし、農業分野にフォーカスを置き、魅力発信や、課題解決のための企画を立案、運営している。



林田 スマ 氏
フリーアナウンサー

福岡県嘉穂郡(現嘉麻市)出身。元RKBアナウンサー。1971年、結婚のためRKBを退社。その後9年間の専業主婦を経て、1980年、フリーアナウンサーの仕事に復帰。1996年大野城まどかびあ女性センター(現・男女平等推進センター)所長、2009年大野城まどかびあ館長に就任。テレビやラジオの番組を中心に、企業やPTAの講習、各種シンポジウム、対談への出演、エッセーの執筆などを行っている。